

特集 豊頃の台所事情

平成 30 年度予算の執行状況

財政事情の公表は、町財政の状況をお知らせすることによって町民の皆さまにご理解をいただき、町行政の推進にご協力をお願いするために行うものです。

今回は、一般会計および特別会計の平成 30 年度下半期の財政状況についての概要をお知らせします。
 なお、数値は平成 31 年 3 月 31 日現在のもので、4 月 1 日から 5 月 31 日の収入・支出額を含まないため、最終的な決算額とは異なります。最終的な決算内容は 12 月号に掲載する予定です。

【当初予算】

平成 30 年度は、役場庁舎 1 階町民ホール改修事業、町道整備事業、町営住宅整備事業、茂岩山自然公園バンガロー改修事業、農業基盤整備事業、役場庁舎非常用発電設備設置事業などに総額 44 億 2,500 万円（前年度比 5.1 パーセント増）を計上しました。

【補正予算】

まちなか活性化拠点施設整備工事、福祉活動拠点施設駐車場整備工事、畑作構造転換事業補助金、農道明渠維持補修費、冬季観光施設駐車帯整備工事、定住促進賃貸住宅建設事業補助金、鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金、大津漁港建設利用推進期成会補助金の追加補正などのほか、平成 31 年度に予算を繰り越して実施する道営農地整備事業を含め、合計 2 億 5,490 万円の予算を追加しました。

○主な補正予算

まちなか活性化拠点施設整備工事（外構工事）	1,200万円
福祉活動拠点施設駐車場整備工事	566万円
経営体育成支援事業補助金	1,532万円
畑作構造転換事業補助金	9,594万円
農道明渠維持補修費	500万円
町道等補修工事	3,480万円
町営住宅修繕料	8,800万円
町道災害補修	300万円
冬季観光施設駐車帯整備工事	547万円
定住促進賃貸住宅建設事業補助金	1,100万円
道営農地整備事業（繰越明許費）	6,210万円
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金	327万円
大津漁港建設利用推進期成会補助金	240万円

【最終予算】

当初予算と補正予算を合わせた最終予算額は 46 億 7,990 万円で、平成 29 年度の最終予算額 47 億 5,224 万円と比較すると 1.5 パーセントの減となっています。

当初予算額	44億2,500万円
補正予算額	2億5,490万円
合計（最終予算額）	46億7,990万円

一般会計予算執行状況

歳入	科目	最終予算額	収入済額	収入率
	町税	5億6,786万円	5億8,115万円	102.3%
地方交付税	22億4,929万円	22億5,044万円	100.1%	
地方譲与税	9,401万円	9,401万円	100.0%	
国・道支出金	7億0,285万円	6億4,972万円	92.4%	
町債	4億2,413万円	3億6,133万円	85.2%	
その他	6億4,176万円	4億9,349万円	76.9%	
合計	46億7,990万円	44億3,014万円	94.7%	

※国・道支出金および町債、その他の最終予算額には、翌年度に繰越す額を含むことから、収入率が低くなっています。
 ※町民 1 人当たりの町税負担額 183,270 円
 ※ 1 世帯当たりの町税負担額 390,296 円
 ※平成 31 年 3 月末住民登録（人口 3,171 人、世帯数 1,489 戸）により算出。

歳出	科目	最終予算額	支出済額	支出率
	議会費	6,168万円	6,103万円	98.9%
総務費	8億3,840万円	7億0,686万円	84.3%	
民生費	6億7,599万円	6億3,896万円	94.5%	
衛生費	2億5,377万円	2億3,665万円	93.3%	
農林水産業費	5億4,746万円	4億7,276万円	86.4%	
商工費	1億9,917万円	1億9,627万円	98.5%	
土木費	9億2,358万円	8億8,761万円	96.1%	
消防費	2億6,709万円	2億4,789万円	92.8%	
教育費	4億4,456万円	3億8,737万円	87.1%	
公債費	4億6,415万円	4億4,632万円	96.2%	
その他	405万円	302万円	74.6%	
合計	46億7,990万円	42億8,474万円	91.6%	

平成 29 年度からの繰越明許費

繰越明許：年度内にその事業が終わらない見込みのものについて翌年度に繰り越して使うことができる経費
 ※予算現額は平成 31 年 3 月末の予算額です

歳入			歳出				
科目	予算現額	収入済額	収入率	科目	予算現額	支出済額	支出率
分担金及び負担金	3,623万円	3,674万円	101.4%	農林水産業費	4,473円	4,473万円	100.0%
町債	360万円	330万円	91.7%	合計	4,473万円	4,473万円	100.0%
一般財源	490万円	490万円	100.0%				
合計	4,473万円	4,494万円	100.5%				

特別会計予算執行状況

特別会計：一般会計と区分して特定の目的ごとに設置した会計

会計名	最終予算額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	5億4,794万円	4億9,292万円	90.0%	4億9,645万円	90.6%
介護保険特別会計	3億8,761万円	3億8,547万円	99.4%	3億4,392万円	88.7%
後期高齢者医療特別会計	6,129万円	6,095万円	99.4%	5,996万円	97.8%
医療施設特別会計	1億0,668万円	7,069万円	66.3%	6,902万円	64.7%
簡易水道特別会計	2億8,129万円	2億8,565万円	101.6%	2億6,288万円	93.5%
公共下水道特別会計	2億4,235万円	2億4,273万円	100.2%	1億8,460万円	76.2%
合計	16億2,716万円	15億3,841万円	94.5%	14億1,683万円	87.1%



町債（借金）残高はどれくらい？

町債：町が多額の費用を要するときに借り入れる長期的な借金

平成 30 年度の町債残高は、前年度（3 月末現在）と比べて 4,836 万円増額となりました。今後も事業実施の適正化を図りながら、必要最小限の町債発行に努めます。

町債総額：67億6,170万円
 （前年度比4,836万円の増）
 町民1人当たり：213万円

医療施設特別会計 0万円

一般会計	48億6,419万円	簡易水道特別会計	9億6,604万円	公共下水道特別会計	9億3,147万円
------	------------	----------	-----------	-----------	-----------

一時借入金とは？

一時借入金は、年度の途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借り入れ、その年度内に償還するお金のことです。平成 30 年度は、一般会計において 2 億円の借り入れをしました。

基金（貯金）残高はどれくらい？

（平成 30 年度末予算措置分を含む）

基金：特定の目的のために積み立てた資金

基金総額：49億6,923万円
 （前年度比2,845万円の増）
 町民1人当たり：157万円

基金名（設置目的）	現在高
財政調整基金（町財政の健全な運営と財政調整の財源）	21億1,627万円
減債基金（町債の償還財源）	5億4,886万円
ふるさと振興基金（快適で魅力あるまちづくりを推進する財源）	12億8,335万円
地域福祉基金（高齢者保健福祉・地域福祉を推進する財源）	2億9,306万円
その他	7億2,769万円